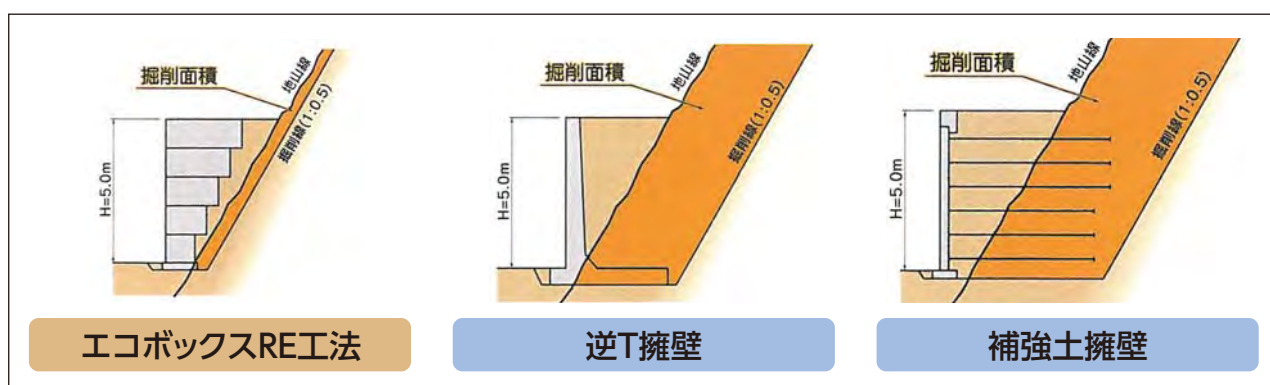


4 エコボックス RE工法

擁壁

RE工法とは

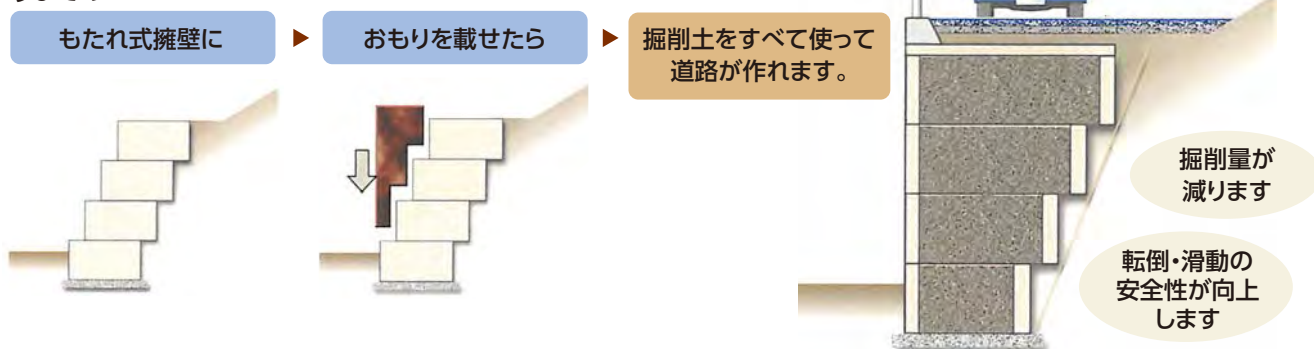
エコボックスの前面がほぼ垂直になるように積上げ、且つ下段のブロックに比べ上段になるほど大きいサイズの製品を使用した擁壁構造です。



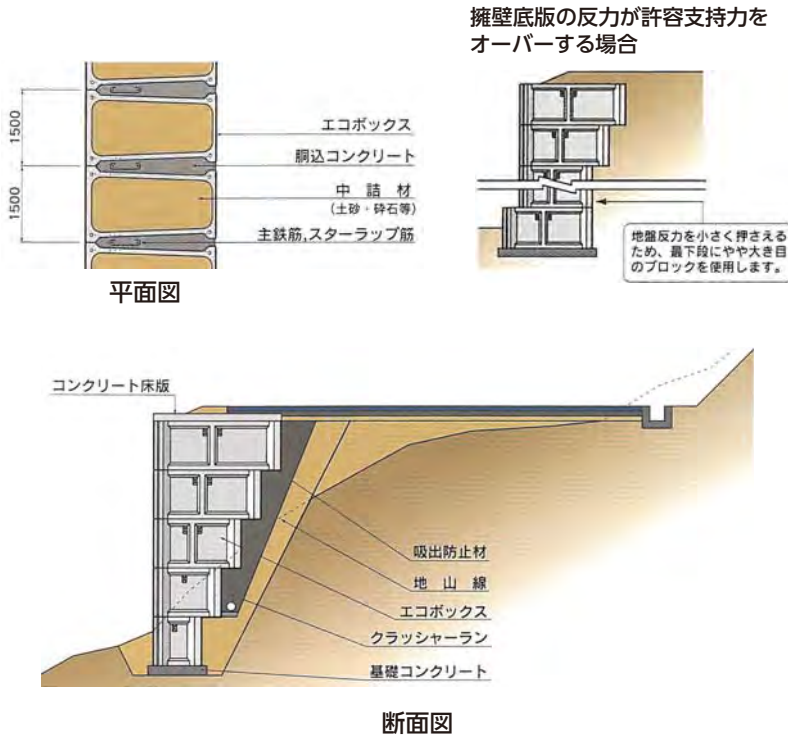
RE工法の特長

- 1 経済的** 下段には小型サイズのエコボックスを使用し、上段に行くほど大型サイズを積み上げるため、底版幅が小さくなり地山の掘削が最小となります。よって、地山を大きくカットして擁壁を構築してから再度埋め戻しをするといった作業がほとんどなくなり、大変経済的です。現地発生土を擁壁内に充填するため、土砂の搬入、搬出が最小限となります。
- 2 安全** 地山の掘削が最小となるため、地山をかき乱すことなくカット法面下での危険作業が大幅に減少します。「道路土工指針」及び「建設省制定土木構造物標準設計」に準拠した設計計算となっており、力の合力もミドルサードに入っておりますので、安心してご使用いただけます。
- 3 早い施工** 地山の掘削が最小となるため、地山のカットが最小限ですみ、大幅な工期短縮が図れます。またプレキャスト製品を積んでいくだけの簡単な作業のため、熟練工も必要なく、1日50m²以上の早い施工が可能となりました。

今までの...



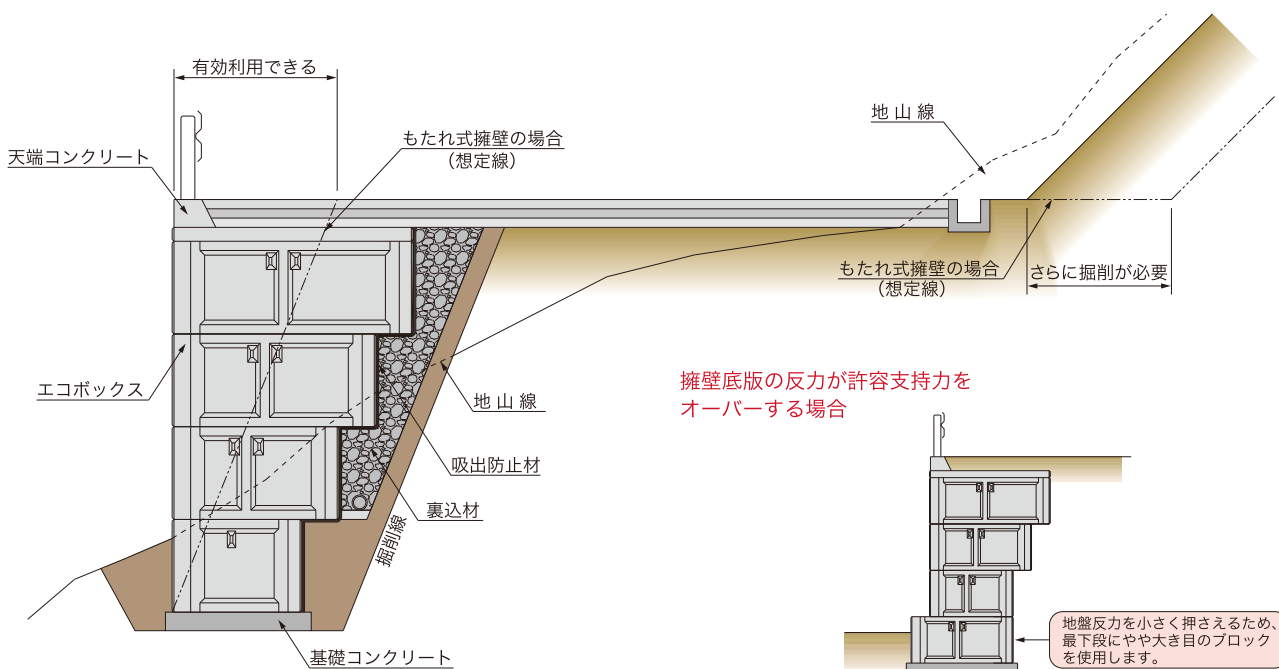
標準施工断面図例



施工例

発注元: 愛知県西三河建設事務所
 件名: 道路災害防止工事
 一般県道切山夏山線
 施工場所: 岡崎市夏山町地内

標準構造図



擁壁

エコボックス RE工法

プロダクト
サマリー

インフォ
メーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

耐震性
貯水槽

遊水池
ブロック

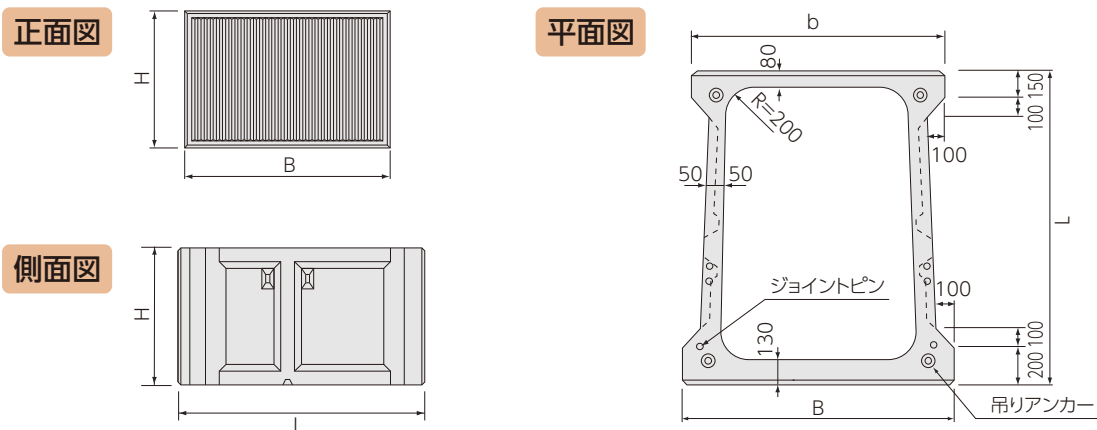
テクスパン
工法

スポーツ
ウォール

その他製品

会社案内

エコボックス標準タイプ 寸法表



※上図は1800型を参考にしています。

呼び名	参考重量(kg)				形状寸法(mm)			
	標準タイプ	擬石タイプ	環境保全タイプ	魚巢はんげきタイプ	正面幅 B	高さ H	控長 L	背面幅 b
1000型半高	650	695	685	—	1500	500	1000	1450
1000型	1230	1320	1300	1290	1500	1000	1000	1450
1200型半高	655	—	—	—	1500	500	1200	1440
1200型	1280	1370	1350	1340	1500	1000	1200	1440
1400型半高	690	735	725	—	1500	500	1400	1430
1400型	1345	1435	1415	1405	1500	1000	1400	1430
1600型	1420	1510	1490	1480	1500	1000	1600	1420
1800型半高	765	805	795	—	1500	500	1800	1410
1800型	1490	1580	1560	1550	1500	1000	1800	1410
2000型	1530	1620	1600	1590	1500	1000	2000	1400
2200型半高	835	880	870	—	1500	500	2200	1390
2200型	1610	1700	1680	1670	1500	1000	2200	1390
2600型	1730	1820	1800	1790	1500	1000	2600	1370
3000型	2000	2090	2070	2060	1500	1000	3000	1350

プロダクト
サマリー

インフォ
メーション

水路

道路

ます

景観

電線類
地中化製品

擁壁

補強土工

耐震性
貯水槽

遊水池
ブロック

テクスパン
工法

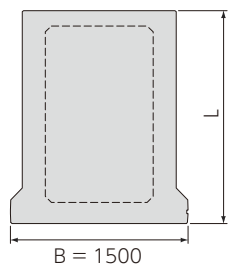
スポーツ
ウォール

その他製品

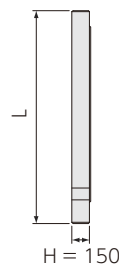
会社案内

床版ブロック 寸法表

平面図



側面図



呼び名	参考重量(kg)	形状寸法(mm)			
	標準タイプ	正面幅 B	高さ H	控長 L	背面幅 b
1000型	500	1500	150	1000	1300
1400型	695	1500	150	1400	1300
1800型	890	1500	150	1800	1300
2200型	1080	1500	150	2200	1300
2600型	1275	1500	150	2600	1300
3000型	1470	1500	150	3000	1300

施工手順

1 基面整正



基礎面以下を掘削しないように注意し、極端な凹凸がないように砕石等で敷き均してください。

2 均しコンクリートの打設



均しコンクリートを打設し、上面は施工精度を高めるためにコテ仕上げを行ってください。

3 製品据え付け



据付中は周囲に注意しながら、水糸などに合わせて、製品を据え付けてください。

4 中詰め材充填



充填する中詰め材は設計図面に基づいた材料を使用してください。

5 胴込コンクリート打設



胴込鉄筋を設置後、バイブレーター等で十分に締め固めを行ってください。

6 裏込砕石充填



中詰と胴込の充填・養生後、背面に砕石を転圧充填します。(吸出防止材は、重ね合わせて敷設してください。)